

『コロナ禍における地域の生活課題と

孤立しない・させない実践のあり方を探る』

- 日時：2022年12月17日（土）13:30～17:00
(13:00 受付開始 ZOOM アクセス開始)
(対面と ZOOM によるオンラインを併用して開催)
- 会場：法政大学市ヶ谷キャンパス大内山校舎7階 Y-702 教室
(裏面案内図参照)
- 一般 2,500円 所員 2,000円
- 定員 150名 (申し込み先着順 参加申し込みは裏面参照)

挨拶 大橋謙策（日本地域福祉研究所理事長）
コーディネーター 田中英樹（日本地域福祉研究所副理事長・東京通信大学）
コメンテーター 宮城 孝（日本地域福祉研究所副理事長・法政大学）

【実践報告（仮題）】

① 「コロナ禍における引きこもり者への地域における相談支援の取り組み」

愛知県 豊明市社会福祉協議会 ひきこもり相談窓口「はばたき」相談員 岩井 千晶 氏

豊明市社会福祉協議会では、引きこもり相談窓口「はばたき」を設置し、来所・電話・訪問による不安や困りごとに柔軟かつ継続的な対応を図っている。必要に応じて付き添い支援、定期的に開催しているフリースペース「スワロー」による居場所支援、家族のための会の開催、また、働くことへの相談とともに就労体験協力企業の協力による就労支援、ひきこもり状態を正しく理解する「～stand by 活動」など、ひきこもり問題への幅広い取り組みを地域で展開している。

② 「寄り添いホットラインの相談事例に見るコロナ禍における社会的孤立-その現状と課題-」

一般社団法人社会的包摂サポートセンター 事務局長 遠藤 智子 氏

社会的包摂サポートセンターは、社会的に排除されがちな人々へ電話やオンライン相談より、誰もが「居場所」や「出番」を実感できる社会実現への寄与を目的としている。コロナ禍の電話相談では、居場所の不安定な相談者、「非正規」仕事の相談者、若年層・女性・外国人の相談者からの深刻な相談が増加している。さらに、「自殺念慮ある」精神的に追い詰められた状態にある相談者も増えている。既存制度の枠を超えた相談や、対面では拾いにくい課題を受けとめる「寄り添いホットライン」の相談事例から、コロナ禍において社会的に孤立している人々の生活の実態と課題を提起する。

③ 「コロナに負けない700人の村の挑戦」

山梨県小菅村社会福祉協議会 地域包括ケア部 青柳 慶一 氏

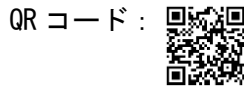
小菅村社協ではコロナ禍のコミュニティ活動として、「コロナに負けない、体も頭も使ってウオーキング」、「キッチンカーを用いた移動社協による住民交流」を行っている。前者は、コロナ禍で活動が減少した高齢者を対象に、村民ポイントを付与する脳トレクイズ付きウオーキングコースを開発した。後者は、サロン活動自粛により村人の交流を危惧した社協が、キッチンカーを購入し、地域で親しまれた伝説のラーメン屋を再現している。小菅村全体でも、その強みを生かし多様な取り組みが行われ注目されている。

【申し込み方法・締め切り】

次の①、②のどちらかにより、12/9（金）までにお申し込みください。

①下記の URL または QR コードよりリンクに飛んでいただき、フォームに必要事項をご入力ください。

URL : <https://forms.gle/GfqzQLnMgJfiBjASA>



②下に記載の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、メール添付にて事務局までお送りください。

メールアドレス : jicsw@mx3.alpha-web.ne.jp

ふりがな		所 属	
お名前			
所員・一般の別（○印をつけてください）		所 員	一 般
参加方法（○印をつけてください）		会場参加	オンライン
懇親会について（○印をつけてください）		参加	不参加
連絡先	自 宅	〒	
	勤務先		
電話		E-mail	
今回の冬の公開研究セミナーをどこで知りましたか（○印をつけてください）	1 研究所HP	2 研究所フェイスブック	3 研究所からのメール
	4 研究所からの通知	5 福祉新聞	6 全社協メールニュース
	7 知人からの紹介	8 その他（	）

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、懇親会は中止いたします。

■ 参加費振込先

三井住友銀行 麹町支店 普通 1741299 特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所
 （振込手数料は、各自でご負担をお願いします。）

■ 問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-27 ロリエ市ヶ谷3階

TEL : 03 - 5225 - 0237 FAX : 03 - 5225 - 0238 E-mail : jicsw@mx3.alpha-web.ne.jp

【会場案内図】

